

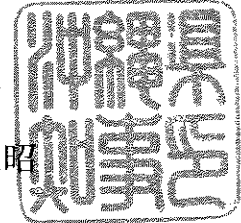
知基第 232 号

平成29年1月31日

南西航空混成団司令
空将 武藤 茂樹 殿

沖縄県知事職務代理者

沖縄県副知事 浦崎唯昭



那覇空港におけるF-15戦闘機前脚の脱輪について（要請）

昨日午後1時19分頃、第9航空団第204飛行隊所属のF-15DJ戦闘機が那覇空港の滑走路に進入したところ、前車輪が欠損したため、かく座したことにより、約2時間にわたり、同空港滑走路が閉鎖されました。

このことで、民間機47便が欠航するなど大きな影響を与えており、本県のリーディング産業である観光をけん引する沖縄の玄関口としての空港においてこのような事故が発生したことは、大変遺憾であります。

航空機関連事故は、一步間違えば人命、財産に関わる重大な事故につながりかねないものであり、また、那覇空港滑走路の閉鎖は、民間機の運航に大きな影響を与えるものであり、あってはならないと考えております。

については、航空機事故の重大性を十分認識され、このような事故が起こらないよう、今回の事故原因の究明及び今後の安全管理の徹底等、実効性のある再発防止策を早急に講じるよう強く求めるとともに、原因が究明され次第速やかに情報提供を行うよう要請します。